



矢島工業株式会社本社工場

- 本社所在地：群馬県太田市
- 事業概要：自動車及び建設機械用板金部品製造、航空機複合材部品の製造等
- 常時使用する従業員：213名（2024年3月期）
- 現在の売上高：77億円（2024年3月期）
- 法人番号：3070001020260
- Web：<https://www.syms.co.jp>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
横山 淳

挑戦して未来【安心・充実・可能性】を創造する企業を目指す

矢島工業では【あらゆる可能性を視野に想像しチャレンジする】を念頭に、自動車産業とともに発展してきました。納得の“ものづくり”、100%お客様に満足いただける“ものづくり”を提案できる企業を目指して、自動車部品の売上げを継続しつつ、複合材（CFRP・GFRP）部品の製造技術を極め、事業として拡大させる経営ビジョンを実現いたします。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の100億売上げ高達成に向け、自動車部品の売上高拡大、複合材（CFRP・GFRP）部品の増産と新規受注、建設機器部品の売上げ高拡大の3本の柱を伸ばし、年率平均6%程度の成長を目指す。

### 課題

- ・SUBARU圏外の自動車部品の受注拡大、生産性UP。
- ・複合材（CFRP・GFRP）部品の製造設備増設。
- ・建設機器部品製造における、自動化DX推進。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・生産設備の増強、自動化設備導入。
- ・工場内物流改善、生産性向上型レイアウト改善。
- ・複合材（CFRP・GFRP）部品の生産設備増強による受注拡大。

### 実施体制

- ・社長直轄のプロジェクトを編成し、高効率化レイアウトを目的とした複合材部品生産拠点の第2工場の設立に関する立上げを推進。
- ・現行複合材部品生産ラインを第2工場へ移設後、本社工場の生産効率の向上を図る為、レイアウトを見直し、自動車部品製造能力強化を含めた高効率的生産ライン改善体制の実施。

## 売上高100億円実現目標

矢島工業株式会社は、(株)SUBARUの板金構造部品のtire1メーカーとして、自動車産業とともに発展してきました。2020年には航空機部品（複合材部品）の製造も開始しまして、自動車産業のみならず、航空機産業、建設機械産業分野の事業を行っております。カーボンニュートラル対応の自動車EV化に伴う自動車部品事業の売上高を伸展する為、更なる生産性向上を図る計画を進めて参ります。その計画は、自動車部品製造や建設機器製造の生産設備と航空機用複合材部品の生産設備を分離し、生産部品数の増加が見込まれる航空機用複合材部品の売上高を拡大すると同時に、医療機器事業分野の新規部品の受注に向けた有効的な設備投資を行い、2030年に売上高100億円を達成していきたいと考えております。

